

退任された畦越進さんには感謝状を贈呈

夏山繁さんに人権擁護委員を委嘱

町は7月13日、人権擁護委員に委嘱された夏山繁さんなつやましげるの委任状伝達式および同委員を退任された畦越進さんあぜこしすすむへの感謝状贈呈式を行いました。

人権擁護委員とは、地域住民からの人権相談を受けるほか、人権侵害による被害者を救済するための活動、人権意識を高めるための人権啓発活動を行っており、夏山さんの任期は7月1日から令和5年6月30日までの3年となります。また、畦越さんは同委員として6月30日までの2期6年の任期を全うされたことから感謝状を贈呈されました。

なお、町の公式キャラクター「カメレンジャー」にも人権広報大使として委嘱状が交付され、人権啓発などの活動に参加していく予定です。



Town topics
7/13
人権擁護委員を退任された畦越さん（左）
新たに同委員となる夏山さん（右）

ウミガメふれあいパークで清掃作業 ピカピカの姿でお迎えの準備

道の駅紀宝町ウミガメ公園のウミガメふれあいパークのプール清掃が7月28日に行われました。

これは、ウミガメ公園を訪れる人に、きれいなプールで泳ぐウミガメの姿を楽しんでもらおうと、観光客が増える時期にあわせて、年に数回行っているものです。

今回はウミガメサポーターと「ウミガメネットワーク」の会員たち合わせて9人が参加しました。

参加者たちは、ウミガメの甲羅についたコケを磨き落とししたほか、ウミガメの大きさや体重を測るなど、楽しそうにウミガメと触れ合っていました。



01. ウミガメの甲羅をタウンでしっかりと磨く。02. きれいになったプールで泳ぐウミガメ。



Town topics
7/18



実験に取り組む子どもと保護者

Town topics
7/28



Town topics
7/16

自由を描いて、感性をみがく うどの幼稚園でボディペインティング

うどの幼稚園は7月16日、感性を豊かにはぐくんでもらおうと、地肌に絵や模様を自由に描くボディペインティングを行いました。

これは、枠にとらわれずに、指先や手を使って自由に絵を描くことで、想像力や発想力の向上につなげようと平成23年度から行っているもので、体に害のないボディペイント専用の塗料が用いられています。

園児ら30人は、赤・青・黄・白・緑・水色の塗料から好きな色を選び、はじめは絵の具の感触をおそるおそる指で確かめていましたが、慣れてくると、はしゃぎながら全身をキャンパスにして、お絵描きを楽しんでいました。



05

01. 体中をキャンパスにして楽しくお絵かき。02・03・06. 僕たちのボディペインティングがっこいかな。04. みんなでポーズを決めて記念写真。05. 最後はきれいに体を洗ってプールを楽しみました。



06

園芸委員らが各施設へ癒しをお届け 井田小が施設に人権の花を寄贈

本年度の「人権の花」運動の指定校に選ばれている井田小学校は8月3日、育てた花を町内の施設に寄贈しました。

同校の園芸委員9名らが、大事に育てたマリーゴールドやサルビアなど計90鉢を井田地区のお店や井田保育所、ウミガメ公園など町内の各施設22か所に届けました。

園芸委員長の東美緒ひがし みおさんは「一つひとつ丁寧に育てました。みなさんに喜んでもらえたらうれしい」と話していました。

Town topics
8/3



園芸委員会の児童たち